



ウッドスタート宣言

祝10周年

ユネスコエコパーク登録

祝 9周年

木とあそぶ、やわらかな時間

木育キャラバン in みなかみ

2026

6月13日(土) 10:00~16:00

14日(日) 10:00~15:30



木のおもちゃが大集合!



国産材を中心とした良質な木のおもちゃで1日遊び放題。木の温もりに触れてみよう!

誰でも楽しめる!



赤ちゃんから小学生まで、子供はもちろん大人も十分楽しめます。

会場

みなかみ町新治農村環境改善センター
(みなかみ町湯宿温泉2272-49)

入場料

無料 ♪ぜひ遊びに来てください♪

駐車場

①新治農村環境改善センター前駐車場 (会場前)

②JA利根沼田 新治支店 (みなかみ町布施353)

※②から会場まで、無料シャトルを運行いたします。



主催：みなかみ町

協力：芸術と遊び創造協会
東京おもちゃ美術館

お問い合わせ

みなかみ町企画課



0278-25-5032

みなかみ町おもちゃ美術館（仮称）について

NEW!

みなかみ町おもちゃ美術館(仮称)

2027年秋 オープン予定!



■おもちゃ美術館とは
みなかみ町おもちゃ美術館は、木育のまちづくりを推進し、子どもたちが木を通して自然とつながることを目指しています。また、地域の木材を活用し、木育のまちづくりを推進し、子どもたちが木を通して自然とつながることを目指しています。

■みなかみ町の取組
みなかみ町は、木育のまちづくりを推進し、子どもたちが木を通して自然とつながることを目指しています。また、地域の木材を活用し、木育のまちづくりを推進し、子どもたちが木を通して自然とつながることを目指しています。

■オープンに向けて
2027年秋にオープン予定です。また、地域の木材を活用し、木育のまちづくりを推進し、子どもたちが木を通して自然とつながることを目指しています。

木育キャラバン会場である「新治農村環境改善センター」が2027年に「みなかみ町おもちゃ美術館（仮称）※」へ生まれ変わります。隣接する「新治保健センター」は「木工房」へ改修され、地元の木材を加工できる体験スペースとしての整備が進められております。

※おもちゃ美術館は、木のおもちゃや昔ながらの遊びを“見て・触れて・遊んで”楽しめる体験型ミュージアムです。子どもはもちろん、大人も一緒に夢中になれる温かい空間で、木のぬくもりや手触りを感じながら、世代を超えて交流が生まれます。木のおもちゃを通して、木の魅力・森の大切さ・人とのつながりを自然に学べる場所として親しまれています。

みなかみ町は木育に取り組んでいます

2016年、みなかみ町は東京おもちゃ美術館とともに「ウッドスタート宣言」を行い、子育て支援や地域交流の場に“木とふれあう機会”を積極的に取り入れてきました。町の総面積の約90%を占める豊かな森林を背景に、木育は持続可能な地域づくりを支える町の根幹的な取組となっています。自然に配慮して伐採された森の木は、町内外で実施するワークショップに有効活用されています。さらに、地域材を使った製品の開発・活用も進み、「森を守る → 木を使う → 人が木に親しむ」という循環が町全体で育まれています。みなかみ町は、木を通じて自然と暮らしがつながる未来を目指し、木育をまちづくりの大切な柱として発展させています。



持続可能な地域を目指す
町自伐型林業



誕生祝い品
森のカスタネット・ラトル



地元木材を活用した
町内小学校の机・椅子



町内全小中学校ユネスコスクール
登録記念プレート